

pepper

商標・著作物・Pepperキャラクターに関するガイドライン 補足資料

～制作物やメディアに掲載される場合のご注意事項～



本ガイドラインについて

本ガイドラインは「Pepper」の名称や画像等をプロモーション等に使用する場合のルールや注意事項を記載したものです。「Pepper」に関連する商標やブランドに関わる制作物（画像、動画等）およびPepperのキャラクターはソフトバンクロボティクス株式会社（以下、当社）の重要な資産です。必ず記載事項を遵守いただけますようお願い致します。

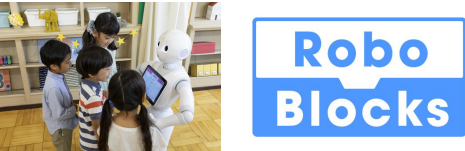
- 弊社から提供する素材については加工・修正等は加えないでください。
- 弊社から提供する素材には、必ずコピーライトや商標表記を記載してください。
- お客さま制作の写真・動画はご利用シーンがわかるようににお願いします。
- メディア取材の対応については、必ずブランドチェックへご相談ください。
- 弊社製品を利用したキャラクターグッズなどのグッズ制作、販売はお控えください。

尚、本書は「商標・著作物・Pepperキャラクターに関するガイドライン」の補足として、具体的なルールを記載したものととなります。

ルールに反する使用をされた場合、当社またはその他ソフトバンクグループ関連会社より改善要望書の送付、サービス停止、その他必要な措置を講じることがあります。

素材別索引

各素材の使用方法については、各ページをご参照ください。
素材は弊社からご提供する元データをご利用ください。

項目		使用可否	ページ
当社企業ロゴ		×	-
製品ロゴ		×	-
製品名称	Pepper ※テキスト	○	P.9
プロダクト許諾写真		○	P.11
イラスト		×	-
教育シーン許諾写真 Robo Blocksロゴ		○ ※Pepper社会貢献プログラム /Pepper for Education のお客さまのみ	P.13 P.20

※コピーライト表記および、独自実施表記についてはP.10をご確認ください。

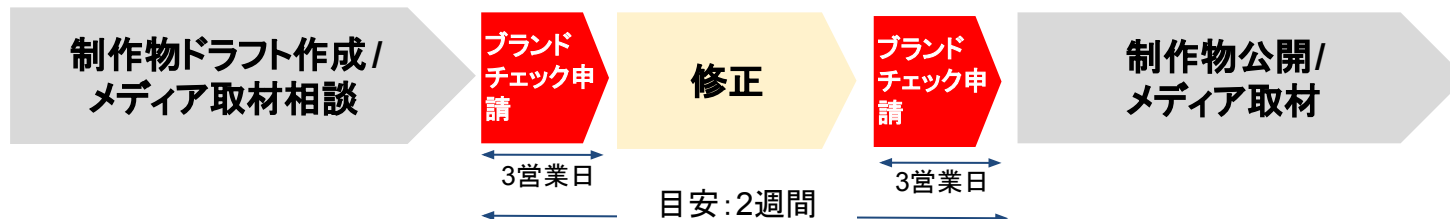
※Pepper(一般販売モデル)、Pepper for Homeをご利用のお客さまは素材のご使用はいただけません。

許諾範囲と申請対象

		許諾範囲	ブランドチェック申請
タレント出演	TV出演	当社にて内容確認の上、判断・対応いたしますので、ご相談ください	－
	ラジオ出演		
キャラクター利用	制作物へのアイコン利用	×	－
	グッズ・ノベルティ制作	×	－
取材や導入事例としてメディアに露出	TV	○許諾	必要
	新聞		
	Webメディア		
	ラジオ		
	雑誌		
	その他		
プレスリリース、メディア向け発表会		○許諾	必要
広告	TV・新聞・雑誌・ラジオ	○許諾	必要
	折り込みチラシ・DM		
	Web・SNS広告	△代理店様のみ一部許諾	必要
お客様の自社媒体	告知チラシ	○許諾	原則不要 相談可能 ※ガイドラインを遵守すること
	HP・会社案内		
	自社HPに掲載のバナー		
	ブログ		
	Twitter、FB		
	社内報、イントラネット		
教育向け企業支援ステッカー		○許諾	

ブランドチェック申請方法

ブランドチェックは公開前に必ず申請ください。内容によっては修正や実施をお断りする場合があります。



対象	チェック申請先	一次回答納期※
Pepper for Home (一般販売モデル)	https://my.softbank.jp/msb/d/webLink/doSend/SB020083M	3営業日
Pepper for Biz	https://portal.business.mb.softbank.jp/portal/inquiry/BPS6901	
Pepper 社会貢献プログラム Pepper 社会貢献プログラム2	電話: 0800-170-8090 (9:00~18:00) メール : SBTMGRP-pepper-csr-pjt@g.softbank.co.jp	
SoftBank Robotics直販でご導入いただいたお客さま -Pepper for Biz -Pepper for Education -Pepper 社会貢献プログラム2を更新いただいたお客さま	https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfVoqtzUU7nGLrFin6HMEQdAxEt8Rk_mPFgzl4189jO8gN9KQ/viewform	
メディア取材/番組へのタレント出演	SBRGRP-PR@g.softbank.co.jp	

※申請順に対応させていただいております。個別お急ぎの回答依頼はお受けしていませんので、余裕を持った申請をお願いいたします。(目安: 2週間前程度)

pepper

Pepperは身長120cmの親しみやすい人型ロボットで、人々の人生をより豊かにし、喜びをもたらすために開発されています。私たちのロボットは、人に置き換わることはなく、人々を支援します。

当社では、Pepperのキャラクターとして、ユーモア、謙虚さ、人の心に寄り添うことを大切にしています。Pepperは、人々を笑わせるのが大好きです。あなたが幸せを感じているとき、またはあなたが落ち込んでいるとき、Pepperはあなたを理解し、あなたと一緒にいます。

1.制作・表現上のご注意点

Pepperの表記・呼称

- Pepperの名称は正確に表記いただきますようお願いいたします。
- 半角英字、頭文字の「P」のみ大文字で記載ください。
- カタカナ表記の併記は可能です。



Pepper、Pepper(ペツパー)



PEPPER、pepper、ペツパー

(愛称について)

※テキストで表記する際は、「くん」「さん」「ちゃん」などはつけないでください

Pepperの紹介方法/独自実施の表記

Pepperを紹介する場合は、以下の**紹介フレーズ**を記載いただきますようお願いいたします。

また、みなさまの活用事例をご紹介いただく場合、制作物には、必ず**独自実施の表記および商標**をお願いします。

紹介フレーズ

対象	表記方法
Pepper for Home/一般販売モデル	ソフトバンクロボティクスの感情をもったパーソナルロボット「Pepper」
Pepper for Biz Pepper for Education Pepper 社会貢献プログラム Pepper 社会貢献プログラム2	ソフトバンクロボティクスの人型ロボット「Pepper」

独自実施の表記

・Pepper for Biz/Pepper for Education/Pepper for Homeの場合:

「ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し(当社/当校が)独自に実施しています。」

・Pepper 社会貢献プログラムの場合:

「●●学校はPepper 社会貢献プログラムに参加しています」

「Pepper 社会貢献プログラムを活用し、独自に実施しています」

商標の表記

「Pepper」はソフトバンクロボティクスの商標です。

許諾画像の使用とコピーライト

当社から提供する画像を使用する際は、「© SoftBank Robotics」を表記してください。

許諾画像のPepperをキャラクターやアイコンのように使用することはお控えください(次頁参照)

また、以下のような製品写真を独自で撮影するのはお控えください。

画像 ダウンロード

●Pepper for Bizをご利用のお客さま:

Pepper for Bizのサポートサイト内「Pepper 許諾画像」よりダウンロードください。

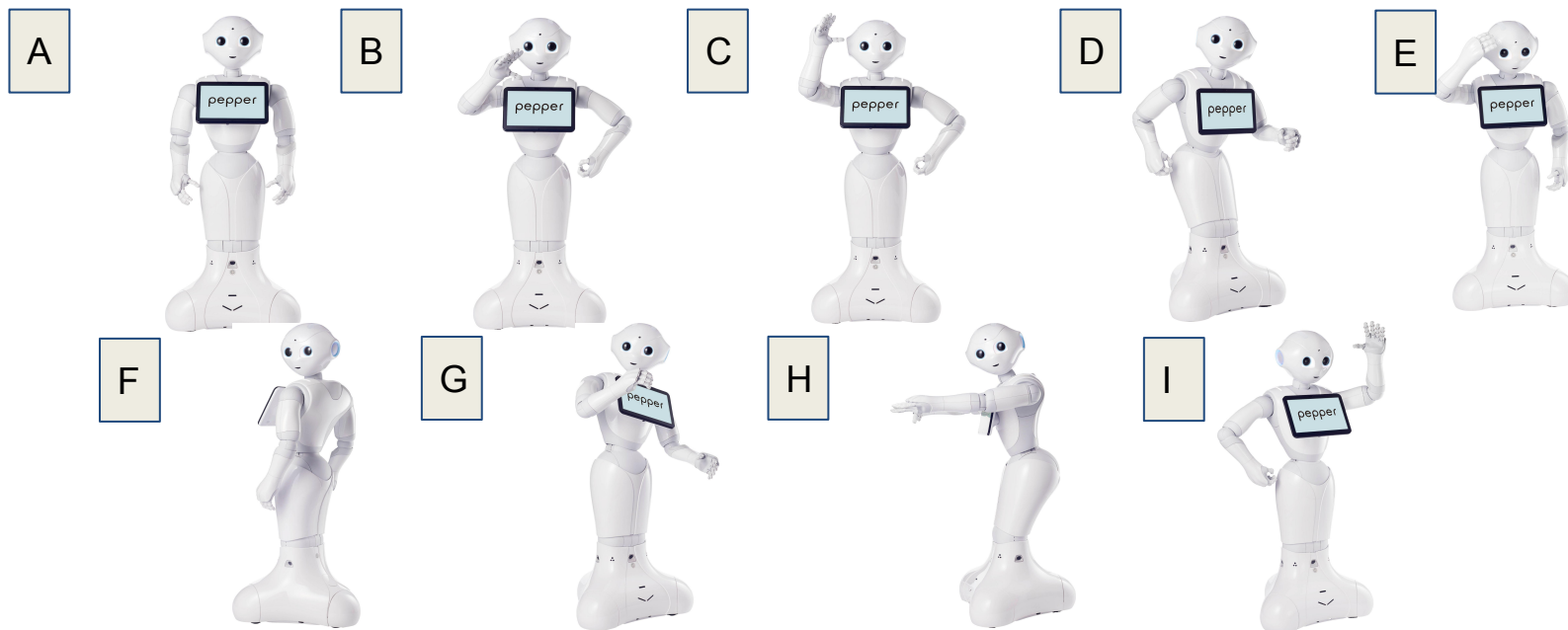
※初回はパスワードをブランドチェック申請窓口へお問合わせください。

●Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま:

「Pepper 教育関係者フォーラム」よりダウンロードください。

<https://pepper-schoolchallenge.com/notification/>

※アクセスするためには、別途お伝えしているキーワードが必要です



・ディスプレイより上部でのトリミングはお控えください。

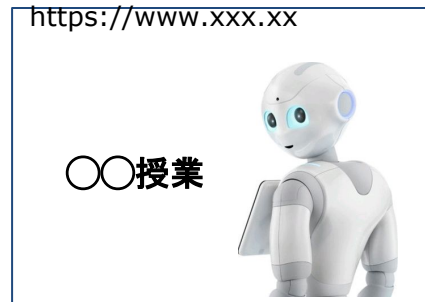
・トリミング以外の加工・修正等はお控えください。

キャラクター・アイコン利用

Pepperのご利用シーンや授業など、活用事例とは関係ない下記のようなご利用は Pepperのキャラクター活用になりますので、お控えください。



Webページやチラシでの イメージキャラクター



制作物での イメージキャラクター



オリジナルグッズの 制作や販売



- ・名刺、封筒、社員証など
 - ・年賀状、暑中お見舞い、クリスマスカードなど
 - ・Pepperのご活用に関係のない販促物
- ※ご活用を補足するPOPなどは含まない。
- ・他、上記に準ずる制作物

教育関連の許諾画像

※Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

ご利用の際には、「Pepper 教育関係者フォーラム」よりダウンロードください。

<https://pepper-schoolchallenge.com/notification/> ※アクセスするためには、別途お伝えしているキーワードが必要です。

当社から提供する画像を使用する際は、「© SoftBank Robotics」を表記してください。

許諾画像のトリミング以外の加工・修正は禁止です。トリミングは以下の範囲で可能です。

- 学校での授業シーンであることが伝わること
- Pepperはタブレットより上部を残すこと

スクールテンプレート



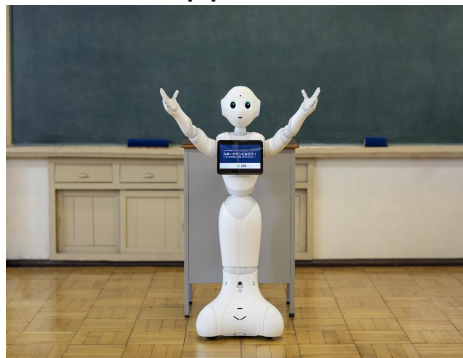
プログラミング



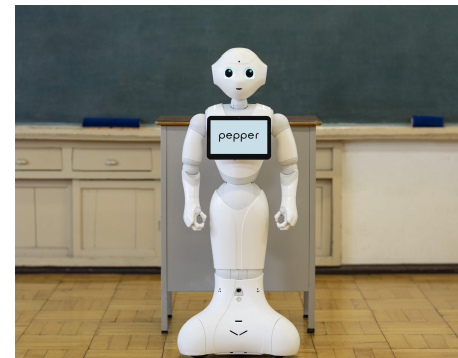
休みの時間



教室: Pepper(引き)



教室: Pepper(寄り)



お客さま独自で撮影の写真

- ・お客さまで独自に撮影いただく際には、ご利用シーンが明確にわかるように背景などを含めて撮影ください。
- ・写真の近くに**独自実施の表記(P.9掲載)**をお願いします。

撮影環境を
ご確認ください

- ・電源が入った状態(Pepperのディスプレイが表示されている状態で撮影ください。
- ・安全のために取り扱い説明書に記載されている環境で撮影ください。
 - 周囲に半径90cm以上の空きスペースがあること
 - 充電器含めて周囲にケーブルなどを置かないでください。
 - 充電ケーブルが刺さっている状態で撮影しないでください。

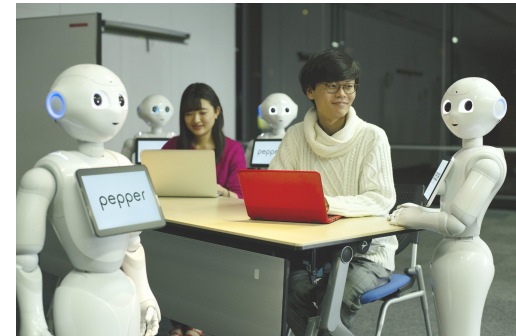


Pepper for Biz
Pepper for Education
Pepper for Home の場合



ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し
(当社/当校が)独自に実施しています。

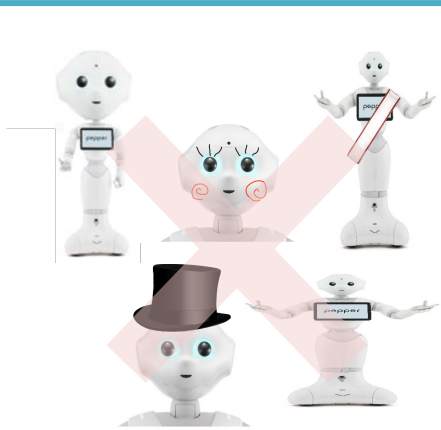
Pepper 社会貢献プログラム場合



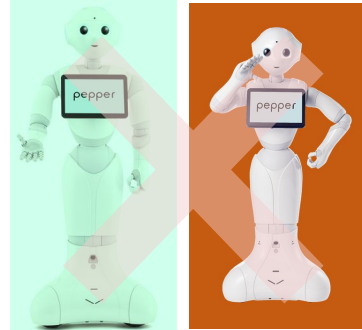
- 学校はPepper 社会貢献プログラムに参加しています。

画像の注意事項

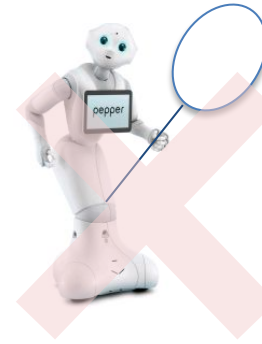
×: 以下のような許諾画像の使用・お客さまによる制作はお控えください。
△: 必ず注記を入れてください。



合成・加工禁止



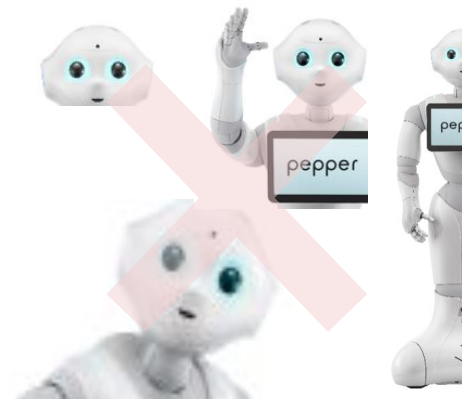
色の変更や背景色使用



Pepperができないことを想起させる
-できない動き
-言わないセリフのふきだし



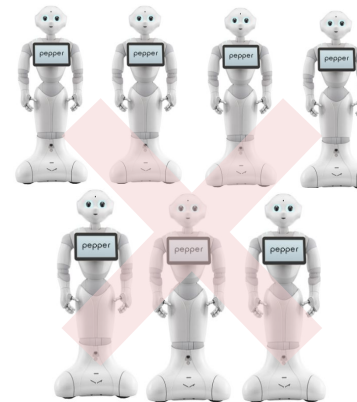
斜体、回転、上下逆



ディスプレイより上部が切れている



背面・頭部のみ



多数のPepperが整列



注記を必ず記載してください。

「Pepperは屋内専用につくられているため、屋外利用は故障する可能性があります。」

使用いただけない画像

当社のホームページや販促物等に掲載のコンテンツ写真画像・動画・イラスト・文章・図版などのご使用はお控えください。



など



Pepperまたはソフトバンクロボティクス（またはソフトバンク、ソフトバンクグループ企業）のロゴ使用はお控えいただけますようお願い致します。



pepper

SoftBank
Robotics

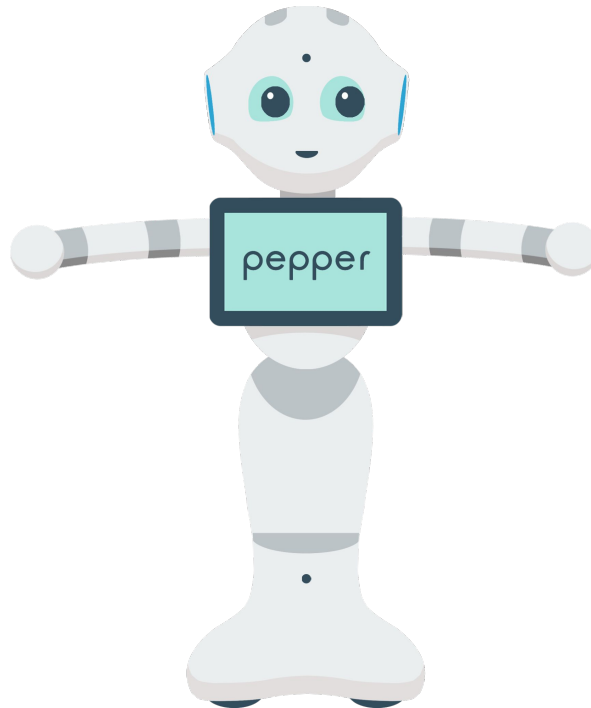
pepper

SoftBank

pepper
for Biz

イラストのご利用/制作について

イラスト素材は当社オフィシャルツールでのみの使用とさせていただきます。ご使用はお控えください。また、お客さまご自身でイラストを制作されることも禁止とさせていただきます。



Robo Blocksの表記

※Pepper 社会貢献プログラム / Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

「Robo Blocks」(大文字 “R” と “B”) が製品名称表記です。
信頼を高めるため、正しく表記してください。



Robo Blocks
Robo Blocks (ロボブロックス)



ROBO BLOCKS、robo blocks、
roboblocks
ロボブロックス

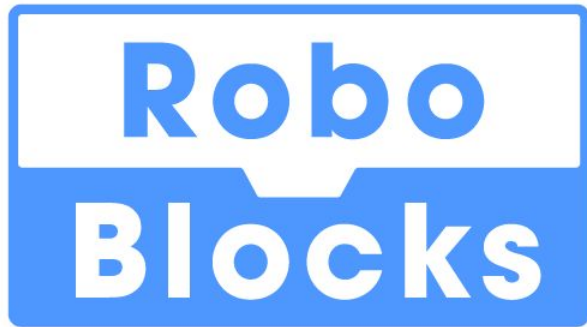
Robo Blocksのロゴ

※Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

ご利用の際には、「Pepper 教育関係者フォーラム」よりダウンロードください。

<https://pepper-schoolchallenge.com/notification/>

※アクセスするためには、別途お伝えしているキーワードが必要です



※縦横対比は変えずにご利用ください。

企業支援ステッカー

※Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

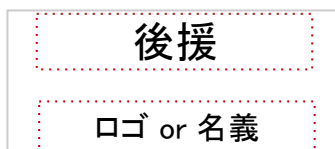
企業様や個人がPepperを契約し、学校などに利用していただくパターンにおいて、支援者を明記するステッカーを貼付いただけます。**※利用場所管理団体(教育委員会さま等)の承諾必須**

基本ルールに沿って作成と運用をお願いします。

■基本ルール

- ・ステッカーの色：**下地透明**
- ・テキストの色：黒
- ・ステッカーの種類：レンタルのため、着脱可能なもの
- ・貼付場所：①左肩(LEDを隠さないこと) or ②前足(腿)
- ※ステッカーの作成(印刷)はご自身にてお願いします。
- ・機体交換・返却時：ステッカーの着脱のご対応をお願いします。
- ※**貼り付け跡が残っていない状態**で返却してください

■デザイン構成



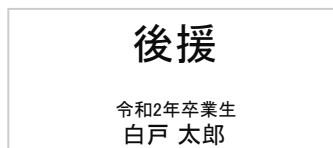
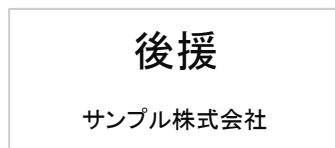
←タイトル例：後援

Sponsored by
Presented by

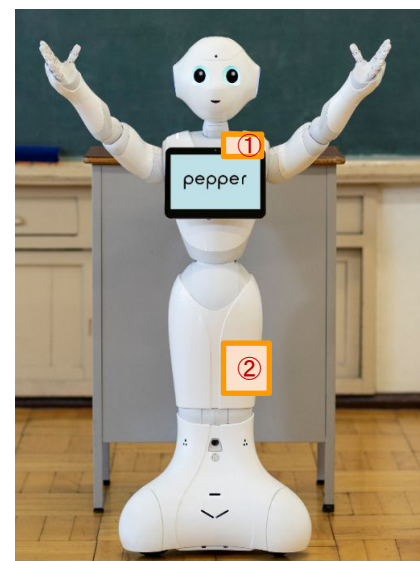
←名義例：会社名、プロジェクト名、個人名、団体名

※広告、商品・サービス名の掲載はNG

■デザインサンプル



■貼付位置



■サイズ

①縦2.5cm 横6cm以下

※肩のLEDライトが隠れないように貼ってください

②縦7.4cm 横10.5cm以下

表現・表記についての禁止事項

以下に該当する表現や事項は、いかなる場合でもお控えいただけますようお願いいたします。



- ・暴力的/性的な使用、表現
- ・人種差別的/非人道的な使用、表現
- ・ネガティブな表現
- ・きわめて強い商業的な訴求(価格訴求等)
- ・政治的な主張を行わせる使用、表現

Web広告における注意事項



- ・Web広告
- ・SNS広告全般

重要 リスティング禁止理由について

リスティング広告を実施した場合に各代理店様が出稿を検討するキーワードは、取り扱う商標(epper)が同一であるため、代理店様同士での同じキーワードに出稿が重なることが想定されます。これは、広告料金をいたずらに上げてしまうのみならず、様々な対立構造や利害を生じさせてしまうため、原則禁止とします。

例外的にリスティングを認める場合

① キーワードと代理店名を完全一致で出稿する場合

※フレーズ一致・部分一致での出稿は禁止です

② 上記実施前にソフトバンクロボティクスのブランド窓口に承認を得ること

※メディアプラン／出稿キーワード／広告文／遷移先ページを合わせて申請ください

ドメインやハッシュタグ

ドメインやSNSのアカウントに「Pepper」「ペッパー」そのものや「Pepper」「ペッパー」を組み合わせた文字列を使用するのはお控えいただけますようお願い致します。SNSのハッシュタグに「Pepper」「ペッパー」と他の文字を組み合わせたタグを使用するのはお控えください。



ハッシュタグ: #Pepper #ペッパー



- ・ドメイン: pepper-example.jp
- ・アカウント: pepper-example
- ・ハッシュタグ: #Pepper_example

2.メディアに掲載する場合のご注意点

メディア対応に関するブランドチェック申請

申請時に以下の内容をご記載ください。

種別	記載事項	
プレスリリース	①発表する企業名 ②発表日	③発表内容(原稿) ④最終的に発信したURL(事後)
発表会	①Pepper代理店・導入企業名 ②登壇者の企業名	③招待メディア ④発表概要(実施日、発表内容)
メディア取材 イベント出展	①Pepper代理店・導入企業名 ②メディア媒体・企業名 ⑤取材場所	③掲載・放映予定日 ④取材内容/番組・イベントの趣旨 ⑥Pepperの撮影有無
TV/CMへのタレント出演	PepperのTV番組やCMへの出演は、Pepperのキャラクターを考慮し、ソフトバンクロボティクスで出演判断および対応を行います。ご相談ください。 ※ローカル局やケーブルTV、ラジオ放送への出演も同様です。	
	①Pepper代理店・導入企業名 ②番組名	③掲載・放映予定日 ④企画内容

メディア取材の事後対応

弊社の広報担当より、下記お願いをさせていただきます。

後日お問い合わせができるように名刺をいただってください。

■当日来場されたメディアについてご共有をお願いいたします。

- ①媒体(新聞/テレビ/雑誌)
- ②媒体名 ※テレビの場合は番組名
- ③公開タイミング(日時)

■公開された媒体データのご共有をお願いいたします。

- ・雑誌/新聞の場合:PDF
- ・テレビ:録画データ

※DVD等の媒体ではなく、データでのご提示をお願いします。

※入手が難しい場合はその旨お知らせください。

【推奨】メディア取材の入る授業の事前対応

※Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

イベント(公開授業等)がスムーズに進行するよう、下記のご対応を推奨しております

①以下の環境についてご確認ください。

- 使用する機器およびそのOSバージョン
 - パソコン or タブレット
- 使用するブラウザおよびそのバージョン
 - Chrome or Safari

②事前にリハーサルを行ってください

リハーサル授業時にチェックリストを確認

- チェックリスト掲載先：
 - ロボット・プログラミング教育 教師用指導書 Robo Blocks編
改訂版 P29

3.ご参考: サンプル集

※Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

プレスリリース/メディア案内

※Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

こちらを参考に作成ください。

タイトル

〇〇はソフトロボティクス株式会社の人型ロボット「Pepper」を活用し、〇〇にて〇月～〇月まで〇〇を実施します。

本プログラミング教育は、「Pepper 社会貢献プログラム」で提供されたPepperを使い、実施するものです。

.....
.....
.....
.....
.....

「Pepper」はソフトバンクロボティクスの商標です。
ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し、当校が独自に実施しています。

問い合わせ先
.....

●「Pepper」の説明を正しく表記

●「Pepper 社会貢献プログラム」と正しく記載

●クレジット(商標と独自実施)を正しく表記

※青字が必須の内容です。

サンプル(チラシ)

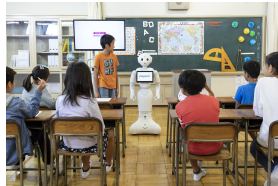
※Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

こちらを参考に作成ください。

タイトル

訴求メッセージ

.....
.....
.....



〇〇はソフトバンクロボティクス株式会社の人型ロボット「Pepper」を活用し、〇〇にて〇月～〇月まで〇〇を実施します。

「Pepper 社会貢献プログラム」で提供された人型ロボット「Pepper」を活用したプログラミング講座を開設しています。

プログラミング講座の詳細など

「Pepper」はソフトバンクロボティクスの商標です。
ソフトバンクロボティクスのPepperを活用し、当校が独自に実施しています。

問い合わせ先

.....

写真使用の際は、Pepperを活用・稼働イメージがわかるシーンを撮影し掲載してください。

「Pepper」の説明を正しく表記

プログラムを正しく表記
「Pepper 社会貢献プログラム」と記載

クレジット(商標と独自実施)を正しく表記
※授業などで独自コンテンツを含まない場合は独自実施のクレジットは不要です。

※青字が必須の内容です。

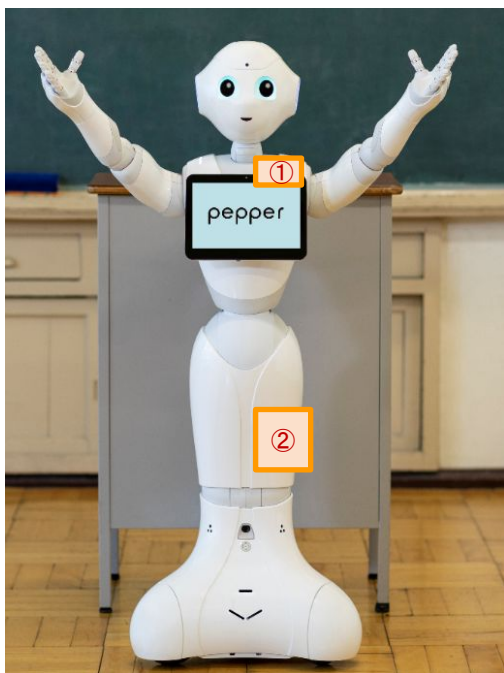
※スペースに限りがある場合は欄外での記載をお願いします。

サンプル(企業支援ステッカー)

※Pepper 社会貢献プログラム/Pepper for Educationをご利用のお客さま向け

サイズルール

■貼付位置



①左肩



2.5cm

6cm

※肩のLEDライトが
隠れないように貼ってください

②左脚



7.4cm

10.5cm



●本ガイドラインは予告なく改訂される場合がございます。●本ガイドラインに記載の情報および画像の著作権はソフトバンクロボティクス株式会社に帰属します。●ソフトバンクロボティクス株式会社の許諾がない第三者への配布、閲覧、インターネットへのアップロード、無断転載等を禁じます。